

いっしょに あそぼ！

ぴこちゃんえほん

5領域
との関わり

健
人

今日の活動のねらい

- ★暑い夏を健康に過ごす
- ★生活習慣を身に付ける

活動時間

20分

タイミング

午前中

(外遊びの前)

使う絵本・コーナー

ぴこちゃんえほん 6月号

p.14~19

生活

まもろう なつのおやくそく



活動の内容と流れ

帽子を被ることの大切さに気付き、習慣化する

ぴこちゃんえほんを読んで、帽子を被ることの大切さに気付き、被ろうとする

→室内で『日陰に行こうゲーム』（フープなどを日陰に見立て、

その場に来る遊び）をして、日陰に入ることを促す

→戸外に行く前には、水分補給をする

→戸外遊びの時も、園庭で『日陰に行こうゲーム』を楽しむ



保育者の ◆環境づくりと ○援助

○

帽子を被ることの大切さを
わかりやすく伝える

○

できたことを具体的に認める



◆

子どもたちが全員入ることが
できるよう人数分のフープを
用意する

○

友達と一緒に活動する
喜びを大切に

活動後、振り返りのポイント

- ★帽子を被ることや水分補給の大切さを知れたか
- ★帽子を被る、水分補給をする習慣が身に付いたか

今日の活動のねらい

★歯を磨くことの大切さを学ぶ

活動時間

20分

タイミング

午前中

5領域
との関わり

健
表

使う絵本・コーナー

びこちゃんえほん 6月号
p.2~11

お話

まねっこ はみがき



活動の内容と流れ

歯を磨くことの大切さを知る

「朝ごはんの後、歯磨きしてきた?」「あ! 歯磨きが嫌いなお友達がいるみたい」などと期待感を高めながら絵本を読み始める

→お話の動物たちが歯を磨く姿を見て、まねっこ遊びを楽しむ

→絵本の動物の歯を磨くまねっこ遊びを楽しむ



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
自分の口の中や歯を見られるように鏡を用意しておく

○
歯磨きをする時は、口に歯ブラシを入れたまま立ち歩かないなど約束事をしっかり伝える



○
画用紙などで歯ブラシを作って、まねっこ遊びを楽しむ

活動後、振り返りのポイント

★歯を磨くことの大切さを楽しく学ぶことができたか

5領域
との関わり

人
環
表

今日の活動のねらい

- ★梅雨時期の生き物に興味を持つ
- ★雨の日も楽しく感じる

活動時間

30分

タイミング

雨の日

使う絵本・コーナー

びこちゃんえほん 6月号
p.12-13

写真

あめの ひ こんにちは!



活動の内容と流れ

写真の観察から、まねっこ遊びにつなげる

びこちゃんえほんを読んで、カエルやカタツムリなど
雨の日に見られる生き物に親しむ

→自分の知っていることを話す

→カエルやカタツムリになりきって表現遊びを楽しみ、
表現する楽しさを知り、自己表現しようとする



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
部屋の中に葉っぱなどの飾りをつ
けたり雨の飾りをつけたりする

○
子どもたちの表現方法を認め、
活動が盛り上がるように言葉
をかける



◆
スペースを広く確保し、体を
動かしやすいように配慮する

○
カエル、カタツムリチームに
分かれ、それぞれに表現方法
を見せ合うなどして、違いを
認め合えるよう援助する

活動後、振り返りのポイント

- ★雨の日に出会える生き物について知ることができたか
- ★梅雨の時期も楽しく魅力的な季節であることを感じられたか
- ★自分なりの表現を楽しむことができたか

5領域
との関わり

人
表

今日の活動のねらい

- ★友達や保育者と歌うことを楽しむ
- ★まねっこ遊びを楽しむ

活動時間
20分

タイミング
午前中

使う絵本・コーナー

びこちゃんえほん 6月号
p.20-21

歌

パンダうさぎコアラ



活動の内容と流れ

歌を通してふれあい遊びにつなげる

びこちゃんえほんを読み、それぞれの動物の動きをよく見る

→歌に合わせて手遊びを楽しむ

→歌に登場する以外の動物のまねっこをする

→リトミックの活動へつなげる



保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
保育者も楽しく手遊びをして
子どもたちが“やってみたい”
と思えるようにする

◆
動物に興味を持てる
ように絵本や図鑑を
用意しておく



◆
広い場所を用意し、
思い思いになりきって
表現することを楽しむ

活動後、振り返りのポイント

★歌や手遊びに親しみ、楽しめたか

★音楽に合わせて体を動かすことを楽しめたか

5領域
との関わり

健
人
表

今日の活動のねらい

- ★作る想像をしながら手を動かす
- ★手先を使って遊ぶ

活動時間

15分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

びこちゃんえほん 6月号
p.22-23

手指を育てよう
まぜまぜ カレー



活動の内容と流れ

- まねっこ遊びを通して、手首、肘、肩を動かす
- 写真をよく見て、どんな具材が入っているか話す
- 鍋をかき混ぜるまねっこ遊びを楽しむ
- かき混ぜる向きや速さを変えてまねっこ遊びをする
- 食べるまねっこ遊びに広げる



保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「みんなでおいしくいただきます」
「ごちそうさまでした」と
食べるまねっこ遊びをする

○
「星の形のにんじんはどこ
かな？」など具材に注目でき
る言葉をかける



◆
給食のメニューが
カレーの日を確認し、
その日に絵本を読む

活動後、振り返りのポイント

- ★手指を使って遊ぶことはできたか
- ★料理への興味が深まったか